

# 文部科学省パンフレット

～学びと育ちの連続性～

## 浦幌小中一貫CS便り

平成28年8月17日 (No.79)

浦幌町教育委員会  
浦幌町教育研究所



■研究大会で配布された文部科学省発行の啓発パンフレットに、浦幌町の実践が紹介されました。

■七月二十九日金、秋田県由利本荘市において「全国」コミュニティ・スクール研究大会」が行われ、鈴木次長と中野研究所副所長が参加してきました。

第二分科会「地域が育む小中連携・一貫教育とCS」、第四分科会「CSと地域学校協働本部」の各分科会に参加し、先進的な教育実践の状況を調査・研究してきました。



紹介された浦幌町の実践

## 文部科学省 学校モデル構築事業

■平成28年6月29日(水)、文部科学省において「首長部局等との協働による新たな学校モデル構築事業」情報交換会が行われ、近江ノースプロダクション代表取締役と久門教育長が出席し、「うらほろスタイルと小中一貫CS」の活動状況について事例発表してきました。

■発表のポイントを、①教育委員会と首長部局等の協働、②学校における教育プログラム、③首長や教育長のリーダーシップ、④コーディネーターの存在等に絞り、その後の意見交換会では、全国から集まった先進地の皆さんによる熟議が行われました。

■課題解決に向けて取り組む新たな学校モデルの構築には、首長部局や関係機関との協働が必要であり、当事者意識の高揚、協働する楽しさや喜びの実感が大切なことを学ばせていただきました。



熟議による政策の形成